

令和6年4月 水道工事積算基準 改定総括表【公表用】

項 目	内 容
<p>【750-010 土工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配水支管標準掘削幅 	<ul style="list-style-type: none"> ・ GXφ350 追加
<p>【750-020 機械工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D10900201100 発動発電機運転費 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備考修正
<p>【750-040 附帯作工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D10900400400 インターロッキング布設替 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備考修正
<p>【750-090 ロードヒーティング工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D10900900400 ヒーティングケーブル布設工 ・ D10900900500 リードケーブル布設工 ・ ヒーティングケーブル接続 ・ D10900900800 発熱線ヒーター部試験調整費 ・ ヒーティング復旧工 センサー部試験調整費 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備考修正 ・ 備考修正 ・ 備考修正 ・ 備考修正 ・ 備考修正
<p>【750-210 推進工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D10902108100 中込め注入工 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備考修正
<p>【750-220 弁室築造工】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ D10902200100 鉄蓋据付工 ・ D10902200200 水道用円形鉄蓋材料費 ・ D10902201300 人孔継足管取付工 ・ D10902201301 人孔継足管材料費 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 備考修正 ・ 歩掛表構成変更 ・ 歩掛表構成変更 ・ 新規歩掛追加

現行	改訂後	備考
<div data-bbox="286 225 882 296" data-label="Section-Header"> <h1>水道工事積算基準</h1> </div> <div data-bbox="470 416 696 472" data-label="Text"> <p>(公表用)</p> </div> <div data-bbox="519 635 647 659" data-label="Text"> <p>使用にあたって</p> </div> <div data-bbox="217 681 873 861" data-label="List-Group"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本資料は、札幌市水道局が独自に策定している施工単価に適用する。 2. 本資料は、令和6年2月適用単価以降の起案日(施工伺い)の請負工事に適用する。 3. 本資料は、令和5年度版国土交通省土木工事標準積算基準書に基づき策定したものである。 4. 本資料は、令和5年度水道事業実務必携に基づき策定したものである。 </div> <div data-bbox="501 1002 689 1040" data-label="Text"> <p>令和6年2月</p> </div> <div data-bbox="441 1249 723 1291" data-label="Text"> <p>札幌市水道局</p> </div>	<div data-bbox="1225 225 1850 296" data-label="Section-Header"> <h1>水道工事積算基準</h1> </div> <div data-bbox="1415 416 1657 472" data-label="Text"> <p>(公表用)</p> </div> <div data-bbox="1469 635 1603 659" data-label="Text"> <p>使用にあたって</p> </div> <div data-bbox="1153 678 1836 858" data-label="List-Group"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本資料は、札幌市水道局が独自に策定している施工単価に適用する。 2. 本資料は、令和6年4月適用単価以降の起案日(施工伺い)の請負工事に適用する。 3. 本資料は、令和5年度版国土交通省土木工事標準積算基準書に基づき策定したものである。 4. 本資料は、令和5年度水道事業実務必携に基づき策定したものである。 </div> <div data-bbox="1447 999 1650 1035" data-label="Text"> <p>令和6年4月</p> </div> <div data-bbox="1386 1246 1686 1286" data-label="Text"> <p>札幌市水道局</p> </div>	

750-010 土工

開削工法で行う掘削幅は表-1及び表-2を標準とする。

表-1 配水支管標準掘削幅(単位:m)

口径	PeH管管路 廃止撤去管管路 (土留工無し)	耐震継手以外の管 の場合	NS形管路	GX形管路
φ50	0.60	0.60		
φ75	0.60	0.60	0.70	0.60
φ100	0.60	0.60	0.75	0.60
φ150	0.60	0.60	0.80	0.65
φ200	0.60	0.65	0.85	0.70
φ250	0.60	0.65	0.90	0.75
φ300	0.70	0.75	0.95	0.80
φ350	0.70	0.75	1.00	

給水管(継替管)の標準掘削幅は、0.50m。

※ 上記の掘削幅は標準であり、これによりがたい場合は状況に応じた検討を行うこと。

750-010 土工

開削工法で行う掘削幅は表-1及び表-2を標準とする。

表-1 配水支管標準掘削幅(単位:m)

口径	PeH管管路 廃止撤去管管路 (土留工無し)	耐震継手以外の管 の場合	NS形管路	GX形管路
φ50	0.60	0.60		
φ75	0.60	0.60	0.70	0.60
φ100	0.60	0.60	0.75	0.60
φ150	0.60	0.60	0.80	0.65
φ200	0.60	0.65	0.85	0.70
φ250	0.60	0.65	0.90	0.75
φ300	0.70	0.75	0.95	0.80
φ350	0.70	0.75	1.00	1.00

給水管(継替管)の標準掘削幅は、0.50m。

※ 上記の掘削幅は標準であり、これによりがたい場合は状況に応じた検討を行うこと。

GXφ350掘削幅追加

現行	改訂後	備考																																																												
<p>D10900201100 発動発電機運転費</p> <p>1 適用範囲 ・ 運転費</p> <p>2 施工歩掛 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="221 440 808 643"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>消防ポンプ運転費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽油</td> <td></td> <td>Z006702002</td> <td>L</td> <td>41.0</td> </tr> <tr> <td>賃料</td> <td>排ガス1次、45KVA</td> <td>L001110010</td> <td>供用日</td> <td>1.20</td> </tr> <tr> <td></td> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>1日当り</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>(00001)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 運転歩掛は施工歩掛に含まれている。 備考2 水道事業実務必携 第3節1-3-5第12表を参照とした。</p>	名称	規格	コード	単位	消防ポンプ運転費	軽油		Z006702002	L	41.0	賃料	排ガス1次、45KVA	L001110010	供用日	1.20		諸雑費		式	1					1日当り					(00001)	<p>D10900201100 発動発電機運転費</p> <p>1 適用範囲 ・ 運転費</p> <p>2 施工歩掛 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="1182 456 1769 659"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>消防ポンプ運転費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽油</td> <td></td> <td>Z006702002</td> <td>L</td> <td>41.0</td> </tr> <tr> <td>賃料</td> <td>排ガス1次、45KVA</td> <td>L001110010</td> <td>供用日</td> <td>1.20</td> </tr> <tr> <td></td> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>1日当り</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>(00001)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 運転歩掛は施工歩掛に含まれている。 備考2 水道事業実務必携 第3節第二編1-3-5第24表を参照とした。</p>	名称	規格	コード	単位	消防ポンプ運転費	軽油		Z006702002	L	41.0	賃料	排ガス1次、45KVA	L001110010	供用日	1.20		諸雑費		式	1					1日当り					(00001)	<p>備考修正</p>
名称	規格	コード	単位	消防ポンプ運転費																																																										
軽油		Z006702002	L	41.0																																																										
賃料	排ガス1次、45KVA	L001110010	供用日	1.20																																																										
	諸雑費		式	1																																																										
				1日当り																																																										
				(00001)																																																										
名称	規格	コード	単位	消防ポンプ運転費																																																										
軽油		Z006702002	L	41.0																																																										
賃料	排ガス1次、45KVA	L001110010	供用日	1.20																																																										
	諸雑費		式	1																																																										
				1日当り																																																										
				(00001)																																																										

新旧比較表 (公表用)

現行	改訂後	備考																																																																																																																																								
<p>D10900400400 インターロッキング布設替 (再使用 施工規模100m2未満) 再使用 施工規模100m2未満</p> <p>1 適用範囲 インターロッキングの布設替に適用する。 ・ 既設ブロック再使用 ・ ブロック撤去費 ・ ブロック設置費 ・ ブロック材料費 (ロス分) ・ 敷材料 (砂・不織布) ・ 敷手間</p> <p>2 施工歩掛 (1㎡当り)</p> <table border="1" data-bbox="190 566 1048 853"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>直線配置 6cm</th> <th>直線配置 8cm</th> <th>曲線配置 6cm</th> <th>曲線配置 8cm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">インターロッキング ブロック撤去 (再設置)</td> <td>時間制約なし 100㎡未満・直線6cm</td> <td>WB 00001</td> <td>㎡</td> <td>100</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>時間制約なし 100㎡未満・直線8cm</td> <td>WB 00002</td> <td>㎡</td> <td>-</td> <td>100</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>時間制約なし 100㎡未満・曲線6cm</td> <td>WB 00003</td> <td>㎡</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>100</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>時間制約なし 100㎡未満・曲線8cm</td> <td>WB 00004</td> <td>㎡</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>不織布 引張強度98N/5cm以上級 インター用</td> <td>Z116005004</td> <td>㎡</td> <td>105</td> <td>105</td> <td>105</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">100㎡当り 1㎡当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>00001</td> <td>00002</td> <td>00003</td> <td>00004</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 土木工事標準積算基準書 IV-2-②インターロッキングブロック工による。 備考2 砂使用量=100㎡×0.03m(厚さ)×(1+K)、砂の割増K=0.29 備考3 不織布面積=1000㎡×(1+K)、シーートの割増K=0.05</p>	名称	規格	コード	単位	直線配置 6cm	直線配置 8cm	曲線配置 6cm	曲線配置 8cm	インターロッキング ブロック撤去 (再設置)	時間制約なし 100㎡未満・直線6cm	WB 00001	㎡	100	-	-	-	時間制約なし 100㎡未満・直線8cm	WB 00002	㎡	-	100	-	-	時間制約なし 100㎡未満・曲線6cm	WB 00003	㎡	-	-	100	-	時間制約なし 100㎡未満・曲線8cm	WB 00004	㎡	-	-	-	100	不織布 引張強度98N/5cm以上級 インター用	Z116005004	㎡	105	105	105	105	諸雑費		式	1					100㎡当り 1㎡当り												00001	00002	00003	00004	<p>D10900400400 インターロッキング布設替 (再使用 施工規模100m2未満) 再使用 施工規模100m2未満</p> <p>1 適用範囲 インターロッキングの布設替に適用する。 ・ 既設ブロック再使用 ・ ブロック撤去費 ・ ブロック設置費 ・ ブロック材料費 (ロス分) ・ 敷材料 (砂・不織布) ・ 敷手間</p> <p>2 施工歩掛 (1㎡当り)</p> <table border="1" data-bbox="1108 566 1966 853"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>直線配置 6cm</th> <th>直線配置 8cm</th> <th>曲線配置 6cm</th> <th>曲線配置 8cm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">インターロッキング ブロック撤去 (再設置)</td> <td>時間制約なし 100㎡未満・直線6cm</td> <td>WB 00001</td> <td>㎡</td> <td>100</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>時間制約なし 100㎡未満・直線8cm</td> <td>WB 00002</td> <td>㎡</td> <td>-</td> <td>100</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>時間制約なし 100㎡未満・曲線6cm</td> <td>WB 00003</td> <td>㎡</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>100</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>時間制約なし 100㎡未満・曲線8cm</td> <td>WB 00004</td> <td>㎡</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>不織布 引張強度98N/5cm以上級 インター用</td> <td>Z116005004</td> <td>㎡</td> <td>105</td> <td>105</td> <td>105</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">100㎡当り 1㎡当り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>00001</td> <td>00002</td> <td>00003</td> <td>00004</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 土木工事標準積算基準書 VI-2-②インターロッキングブロック工による。 備考2 砂使用量=100㎡×0.03m(厚さ)×(1+K)、砂の割増K=0.29 備考3 不織布面積=1000㎡×(1+K)、シーートの割増K=0.05</p>	名称	規格	コード	単位	直線配置 6cm	直線配置 8cm	曲線配置 6cm	曲線配置 8cm	インターロッキング ブロック撤去 (再設置)	時間制約なし 100㎡未満・直線6cm	WB 00001	㎡	100	-	-	-	時間制約なし 100㎡未満・直線8cm	WB 00002	㎡	-	100	-	-	時間制約なし 100㎡未満・曲線6cm	WB 00003	㎡	-	-	100	-	時間制約なし 100㎡未満・曲線8cm	WB 00004	㎡	-	-	-	100	不織布 引張強度98N/5cm以上級 インター用	Z116005004	㎡	105	105	105	105	諸雑費		式	1					100㎡当り 1㎡当り												00001	00002	00003	00004	<p>備考修正</p>
名称	規格	コード	単位	直線配置 6cm	直線配置 8cm	曲線配置 6cm	曲線配置 8cm																																																																																																																																			
インターロッキング ブロック撤去 (再設置)	時間制約なし 100㎡未満・直線6cm	WB 00001	㎡	100	-	-	-																																																																																																																																			
	時間制約なし 100㎡未満・直線8cm	WB 00002	㎡	-	100	-	-																																																																																																																																			
	時間制約なし 100㎡未満・曲線6cm	WB 00003	㎡	-	-	100	-																																																																																																																																			
	時間制約なし 100㎡未満・曲線8cm	WB 00004	㎡	-	-	-	100																																																																																																																																			
不織布 引張強度98N/5cm以上級 インター用	Z116005004	㎡	105	105	105	105																																																																																																																																				
諸雑費		式	1																																																																																																																																							
100㎡当り 1㎡当り																																																																																																																																										
				00001	00002	00003	00004																																																																																																																																			
名称	規格	コード	単位	直線配置 6cm	直線配置 8cm	曲線配置 6cm	曲線配置 8cm																																																																																																																																			
インターロッキング ブロック撤去 (再設置)	時間制約なし 100㎡未満・直線6cm	WB 00001	㎡	100	-	-	-																																																																																																																																			
	時間制約なし 100㎡未満・直線8cm	WB 00002	㎡	-	100	-	-																																																																																																																																			
	時間制約なし 100㎡未満・曲線6cm	WB 00003	㎡	-	-	100	-																																																																																																																																			
	時間制約なし 100㎡未満・曲線8cm	WB 00004	㎡	-	-	-	100																																																																																																																																			
不織布 引張強度98N/5cm以上級 インター用	Z116005004	㎡	105	105	105	105																																																																																																																																				
諸雑費		式	1																																																																																																																																							
100㎡当り 1㎡当り																																																																																																																																										
				00001	00002	00003	00004																																																																																																																																			

現行		改訂後		備考																																																													
<p>D10900900400 ヒーティングケーブル布設工</p> <p>1 適用範囲 発熱線ヒーティングケーブルの布設に適用する。 ・なるべく1ユニット単位で計上する。 ・ケーブル布設費(ユニット形成含む) ・ケーブル材料の選定 ・歩道部は一般用、車道部は耐圧用を選定すること。 ・路面状況やユニットの敷設幅に係わらず、下記の歩掛を適用する。</p> <p>2 施工歩掛 (1m2当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>歩道 50mm幅</th> <th>歩道 70mm幅</th> <th>車道 50mm幅</th> <th>車道 70mm幅</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーブル布設費</td> <td>既設道路:治具 :敷設幅1.5-1.8</td> <td>WE</td> <td>m</td> <td>0.67</td> <td>0.67</td> <td>0.67</td> <td>0.67</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ヒーティングケーブル材料費</td> <td>一般用 ピッチ50mm幅</td> <td>V110019010</td> <td>m2</td> <td>1.00</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>一般用 ピッチ70mm幅</td> <td>V110019011</td> <td>m2</td> <td>-</td> <td>1.00</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>耐圧用 ピッチ50mm幅</td> <td>V110019012</td> <td>m2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.00</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>耐圧用 ピッチ70mm幅</td> <td>V110019013</td> <td>m2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸雑費(まるめ)</td> <td>式</td> <td colspan="4">1</td> </tr> <tr> <td colspan="4">1m2当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> <td>(00003)</td> <td>(00004)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-79 3-4 ヒーティングユニット既設道路敷設による。</p>					名称	規格	コード	単位	歩道 50mm幅	歩道 70mm幅	車道 50mm幅	車道 70mm幅	ケーブル布設費	既設道路:治具 :敷設幅1.5-1.8	WE	m	0.67	0.67	0.67	0.67	ヒーティングケーブル材料費	一般用 ピッチ50mm幅	V110019010	m2	1.00	-	-	-	一般用 ピッチ70mm幅	V110019011	m2	-	1.00	-	-	耐圧用 ピッチ50mm幅	V110019012	m2	-	-	1.00	-	耐圧用 ピッチ70mm幅	V110019013	m2	-	-	-	1.00	諸雑費(まるめ)			式	1				1m2当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)
名称	規格	コード	単位	歩道 50mm幅	歩道 70mm幅	車道 50mm幅	車道 70mm幅																																																										
ケーブル布設費	既設道路:治具 :敷設幅1.5-1.8	WE	m	0.67	0.67	0.67	0.67																																																										
ヒーティングケーブル材料費	一般用 ピッチ50mm幅	V110019010	m2	1.00	-	-	-																																																										
	一般用 ピッチ70mm幅	V110019011	m2	-	1.00	-	-																																																										
	耐圧用 ピッチ50mm幅	V110019012	m2	-	-	1.00	-																																																										
	耐圧用 ピッチ70mm幅	V110019013	m2	-	-	-	1.00																																																										
諸雑費(まるめ)			式	1																																																													
1m2当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)																																																										
<p>D10900900500 リードケーブル布設工</p> <p>1 適用範囲 発熱線リードケーブルの布設に適用する。 ・ケーブル布設費 ・ケーブル材料費</p> <p>2 施工歩掛 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>HVV 3.5sq</th> <th>HVV 5.5sq</th> <th>HVV 8.0sq</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーブル布設費</td> <td></td> <td>WE</td> <td>m</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ヒーティングケーブル材料費</td> <td>HVV 3.5sq</td> <td>V001553001</td> <td>m</td> <td>1.10</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>HVV 5.5sq</td> <td>V001553002</td> <td>m</td> <td>-</td> <td>1.10</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>HVV 8.0sq</td> <td>V001553003</td> <td>m</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸雑費(まるめ)</td> <td>式</td> <td colspan="3">1</td> </tr> <tr> <td colspan="4">1m当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> <td>(00003)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-80 3-6 リード線敷設による。</p>					名称	規格	コード	単位	HVV 3.5sq	HVV 5.5sq	HVV 8.0sq	ケーブル布設費		WE	m	1.00	1.00	1.00	ヒーティングケーブル材料費	HVV 3.5sq	V001553001	m	1.10	-	-	HVV 5.5sq	V001553002	m	-	1.10	-	HVV 8.0sq	V001553003	m	-	-	1.10	諸雑費(まるめ)			式	1			1m当り				(00001)	(00002)	(00003)														
名称	規格	コード	単位	HVV 3.5sq	HVV 5.5sq	HVV 8.0sq																																																											
ケーブル布設費		WE	m	1.00	1.00	1.00																																																											
ヒーティングケーブル材料費	HVV 3.5sq	V001553001	m	1.10	-	-																																																											
	HVV 5.5sq	V001553002	m	-	1.10	-																																																											
	HVV 8.0sq	V001553003	m	-	-	1.10																																																											
諸雑費(まるめ)			式	1																																																													
1m当り				(00001)	(00002)	(00003)																																																											

現行		改訂後		備考																																																													
<p>D10900900400 ヒーティングケーブル布設工</p> <p>1 適用範囲 発熱線ヒーティングケーブルの布設に適用する。 ・なるべく1ユニット単位で計上する。 ・ケーブル布設費(ユニット形成含む) ・ケーブル材料の選定 ・歩道部は一般用、車道部は耐圧用を選定すること。 ・路面状況やユニットの敷設幅に係わらず、下記の歩掛を適用する。</p> <p>2 施工歩掛 (1m2当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>歩道 50mm幅</th> <th>歩道 70mm幅</th> <th>車道 50mm幅</th> <th>車道 70mm幅</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーブル布設費</td> <td>既設道路:治具 :敷設幅1.5-1.8</td> <td>WE</td> <td>m</td> <td>0.67</td> <td>0.67</td> <td>0.67</td> <td>0.67</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ヒーティングケーブル材料費</td> <td>一般用 ピッチ50mm幅</td> <td>V110019010</td> <td>m2</td> <td>1.00</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>一般用 ピッチ70mm幅</td> <td>V110019011</td> <td>m2</td> <td>-</td> <td>1.00</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>耐圧用 ピッチ50mm幅</td> <td>V110019012</td> <td>m2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.00</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>耐圧用 ピッチ70mm幅</td> <td>V110019013</td> <td>m2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸雑費(まるめ)</td> <td>式</td> <td colspan="4">1</td> </tr> <tr> <td colspan="4">1m2当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> <td>(00003)</td> <td>(00004)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-80③道路ヒーティング設備設置工 3-4 ヒーティングユニット既設道路敷設による。</p>					名称	規格	コード	単位	歩道 50mm幅	歩道 70mm幅	車道 50mm幅	車道 70mm幅	ケーブル布設費	既設道路:治具 :敷設幅1.5-1.8	WE	m	0.67	0.67	0.67	0.67	ヒーティングケーブル材料費	一般用 ピッチ50mm幅	V110019010	m2	1.00	-	-	-	一般用 ピッチ70mm幅	V110019011	m2	-	1.00	-	-	耐圧用 ピッチ50mm幅	V110019012	m2	-	-	1.00	-	耐圧用 ピッチ70mm幅	V110019013	m2	-	-	-	1.00	諸雑費(まるめ)			式	1				1m2当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)
名称	規格	コード	単位	歩道 50mm幅	歩道 70mm幅	車道 50mm幅	車道 70mm幅																																																										
ケーブル布設費	既設道路:治具 :敷設幅1.5-1.8	WE	m	0.67	0.67	0.67	0.67																																																										
ヒーティングケーブル材料費	一般用 ピッチ50mm幅	V110019010	m2	1.00	-	-	-																																																										
	一般用 ピッチ70mm幅	V110019011	m2	-	1.00	-	-																																																										
	耐圧用 ピッチ50mm幅	V110019012	m2	-	-	1.00	-																																																										
	耐圧用 ピッチ70mm幅	V110019013	m2	-	-	-	1.00																																																										
諸雑費(まるめ)			式	1																																																													
1m2当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)																																																										
<p>D10900900500 リードケーブル布設工</p> <p>1 適用範囲 発熱線リードケーブルの布設に適用する。 ・ケーブル布設費 ・ケーブル材料費</p> <p>2 施工歩掛 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>HVV 3.5sq</th> <th>HVV 5.5sq</th> <th>HVV 8.0sq</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーブル布設費</td> <td></td> <td>WE</td> <td>m</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ヒーティングケーブル材料費</td> <td>HVV 3.5sq</td> <td>V001553001</td> <td>m</td> <td>1.10</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>HVV 5.5sq</td> <td>V001553002</td> <td>m</td> <td>-</td> <td>1.10</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>HVV 8.0sq</td> <td>V001553003</td> <td>m</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸雑費(まるめ)</td> <td>式</td> <td colspan="3">1</td> </tr> <tr> <td colspan="4">1m当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> <td>(00003)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-80③道路ヒーティング設備設置工 3-6 リード線敷設による。</p>					名称	規格	コード	単位	HVV 3.5sq	HVV 5.5sq	HVV 8.0sq	ケーブル布設費		WE	m	1.00	1.00	1.00	ヒーティングケーブル材料費	HVV 3.5sq	V001553001	m	1.10	-	-	HVV 5.5sq	V001553002	m	-	1.10	-	HVV 8.0sq	V001553003	m	-	-	1.10	諸雑費(まるめ)			式	1			1m当り				(00001)	(00002)	(00003)														
名称	規格	コード	単位	HVV 3.5sq	HVV 5.5sq	HVV 8.0sq																																																											
ケーブル布設費		WE	m	1.00	1.00	1.00																																																											
ヒーティングケーブル材料費	HVV 3.5sq	V001553001	m	1.10	-	-																																																											
	HVV 5.5sq	V001553002	m	-	1.10	-																																																											
	HVV 8.0sq	V001553003	m	-	-	1.10																																																											
諸雑費(まるめ)			式	1																																																													
1m当り				(00001)	(00002)	(00003)																																																											

備考修正

備考修正

現行	改訂後	備考																																								
<p>※ヒーティングケーブル接続工</p> <p>1 適用範囲 発熱線リードケーブルの接続に適用する。</p> <p>2 施工歩掛 WEを適用する。 細別条件:スリーブ接続 単位:1箇所あたり 備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-80 3-6 リード線敷設による。</p> <p>D10900900800 発熱線ヒーター部試験調整費</p> <p>1 適用範囲 発熱線(ヒーター部)の試験調整に適用する。 ・絶縁測定, 導通試験, 抵抗測定, 報告書作成等を含む。</p> <p>2 施工歩掛 (1ユニット当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>コード</th> <th>単 位</th> <th>ヒーター部試験調整費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面センサー調整</td> <td>センサー:補正なし</td> <td>WE</td> <td>組</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">1ユニット当り</td> <td style="text-align: right;">(00001)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-4-62 3-2 路面凍結検知装置調整(センサー)を準用</p> <p>※ヒーティング復旧工 センサー部試験調整費 (旧コードD1090090900廃止)</p> <p>1 適用範囲 センサー部の試験調整に適用する。 ・絶縁測定, 導通試験, 抵抗測定, 報告書作成等を含む。</p> <p>2 施工歩掛 単位:1組あたり 備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-4-62 3-2 路面凍結検知装置調整(センサー)による。</p>	名 称	規 格	コード	単 位	ヒーター部試験調整費	路面センサー調整	センサー:補正なし	WE	組	1.00		諸 雑 費		式	1	1ユニット当り				(00001)	<p>※ヒーティングケーブル接続工</p> <p>1 適用範囲 発熱線リードケーブルの接続に適用する。</p> <p>2 施工歩掛 WEを適用する。 細別条件:スリーブ接続 単位:1箇所あたり 備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-3-80 ③道路ヒーティング設備設置工 3-6 リード線敷設による。</p> <p>D10900900800 発熱線ヒーター部試験調整費</p> <p>1 適用範囲 発熱線(ヒーター部)の試験調整に適用する。 ・絶縁測定, 導通試験, 抵抗測定, 報告書作成等を含む。</p> <p>2 施工歩掛 (1ユニット当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>コード</th> <th>単 位</th> <th>ヒーター部試験調整費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面センサー調整</td> <td>センサー:補正なし</td> <td>WE</td> <td>組</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">1ユニット当り</td> <td style="text-align: right;">(00001)</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-4-65④路面凍結検知装置設置工 3-2 路面凍結検知装置調整(センサー)を準用</p> <p>※ヒーティング復旧工 センサー部試験調整費 (旧コードD1090090900廃止)</p> <p>1 適用範囲 センサー部の試験調整に適用する。 ・絶縁測定, 導通試験, 抵抗測定, 報告書作成等を含む。</p> <p>2 施工歩掛 単位:1組あたり 備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(電気通信編)Ⅷ-4-65④路面凍結検知装置設置工 3-2 路面凍結検知装置調整(センサー)による。</p>	名 称	規 格	コード	単 位	ヒーター部試験調整費	路面センサー調整	センサー:補正なし	WE	組	1.00		諸 雑 費		式	1	1ユニット当り				(00001)	<p>備考修正</p> <p>備考修正</p> <p>備考修正</p>
名 称	規 格	コード	単 位	ヒーター部試験調整費																																						
路面センサー調整	センサー:補正なし	WE	組	1.00																																						
	諸 雑 費		式	1																																						
1ユニット当り				(00001)																																						
名 称	規 格	コード	単 位	ヒーター部試験調整費																																						
路面センサー調整	センサー:補正なし	WE	組	1.00																																						
	諸 雑 費		式	1																																						
1ユニット当り				(00001)																																						

新旧比較表 (公表用)

現行						
D10902108100 中込め注入工						
1 適用範囲 廃止管の充填に適用する。 ・施工費 ・材料費						
2 施工歩掛 (1m3当り)						
名称	規格	コード	単位	10m3/日 エアモルタル	20m3/日 エアミルク	61m3/日 エアモルタル
エアモルタル標準配合 材料費		D10902108200 00001	m3	10.00		61.00
エアミルク標準配合 材料費		D10902108300 00001	m3		20.00	
グラウトポンプ 損料	横型2連動 吐出量200ℓ/分	M000571004	日	1.00	1.00	1.00
グラウトミキサー 損料	並列2槽式 攪拌容量(ℓ)300×2	M000572008	日	1.00		1.00
グラウトミキサー 損料	並列2槽式 攪拌容量(ℓ)200×2	M000572007	日		1.00	
発動発電機 運転費	排ガス1次 45KVA	D10900201100	日	1.00	1.00	1.00
土木世話役 特殊作業員 普通作業員			人	1.00 2.00 2.00	1.00 2.00 2.00	1.00 2.00 2.00
諸雑費	グラウトポンプ損料・グラウトミキサ損料の15%+まるめ		式		1	
1日当り				/10 (00001)	/20 (00002)	/61 (00003)
1m3当り						
備考1 1日当りの注入量 ・配水支管エアモルタル10m3、エアミルク20m3:実務必携第7表発泡系充填材標準打設量参照 ・配水幹線61m3:実績調査より9.2m3/h×6.6h=61m3 ※1日当りの注入量は、現場条件等を検討し、決定すること。						
備考2 諸雑費は、電力量、空気圧縮機、水中ポンプ等の付属機器類の損料の費用であり、グラウトポンプ損料及びグラウトミキサ損料の合計に15%の率を乗じた金額を上限として計上する。						
備考3 配水支管はエアミルクを標準とするが、延長が短く伏越しが無い場合や強度を必要とする場合等の現場条件を検討し、必要に応じてエアモルタル等の使用を検討し決定する。						
備考4 施工業者により使用材料、配合が異なるので協議簿等に対応すること。						
備考5 廃止管閉塞以外の歩掛・充填材料・1日当りの注入量・使用機械等は、水道事業実務必携第3節水道管挿入工事1-3-5充填歩掛表や実績を参考に別途作成する。						

改訂後						
D10902108100 中込め注入工						
1 適用範囲 廃止管の充填に適用する。 ・施工費 ・材料費						
2 施工歩掛 (1m3当り)						
名称	規格	コード	単位	10m3/日 エアモルタル	20m3/日 エアミルク	61m3/日 エアモルタル
エアモルタル標準配合 材料費		D10902108200 00001	m3	10.00		61.00
エアミルク標準配合 材料費		D10902108300 00001	m3		20.00	
グラウトポンプ 損料	横型2連動 吐出量200ℓ/分	M000571004	日	1.00	1.00	1.00
グラウトミキサー 損料	並列2槽式 攪拌容量(ℓ)300×2	M000572008	日	1.00		1.00
グラウトミキサー 損料	並列2槽式 攪拌容量(ℓ)200×2	M000572007	日		1.00	
発動発電機 運転費	排ガス1次 45KVA	D10900201100	日	1.00	1.00	1.00
土木世話役 特殊作業員 普通作業員			人	1.00 2.00 2.00	1.00 2.00 2.00	1.00 2.00 2.00
諸雑費	グラウトポンプ損料・グラウトミキサ損料の15%+まるめ		式		1	
1日当り				/10 (00001)	/20 (00002)	/61 (00003)
1m3当り						
備考1 1日当りの注入量 ・配水支管エアモルタル10m3、エアミルク20m3:水道事業実務必携第二編1-3-5 第18表 発泡系充填材標準打設量参照。 ・配水幹線61m3:実績調査より9.2m3/h×6.6h=61m3 ※1日当りの注入量は、現場条件等を検討し、決定すること。						
備考2 諸雑費は、電力量、空気圧縮機、水中ポンプ等の付属機器類の損料の費用であり、グラウトポンプ損料及びグラウトミキサ損料の合計に15%の率を乗じた金額を上限として計上する。						
備考3 配水支管はエアミルクを標準とするが、延長が短く伏越しが無い場合や強度を必要とする場合等の現場条件を検討し、必要に応じてエアモルタル等の使用を検討し決定する。						
備考4 施工業者により使用材料、配合が異なるので協議簿等に対応すること。						
備考5 廃止管閉塞以外の歩掛・充填材料・1日当りの注入量・使用機械等は、水道事業実務必携第3節水道管挿入工事1-3-5充填歩掛表や実績を参考に別途作成する。						

備考修正

新旧比較表 (公表用)

現行

D10902200100 鉄蓋据付工

1 適用範囲

水道用鉄蓋の設置に適用する。

- ・ 施工費
- ・ 材料費

2 施工手順

(1箇所当り)

名称	規格	コード	単位	φ 700	φ 1200(親子蓋)	φ 1500(親子蓋)
材料費	水道用円形鉄蓋材料費 φ 700	D10902200200 00001	組	1.00	—	—
	水道用円形鉄蓋材料費 φ 1200(親子蓋)	00002	組	—	1.00	—
	水道用円形鉄蓋材料費 φ 1500(親子蓋)	00003	組	—	—	1.00
無収縮 モルタル工	下水鉄蓋調整用	D10902200500 00001	m3	0.013	0.032	0.044
蓋金物取付工	水道用鉄蓋	D10902200600 00001	個	1.50	1.50	1.50
諸雑費 1箇所当り					1	
				(00001)	(00002)	(00003)

備考1 平成12年 新型水道弁室用鉄蓋施工説明会資料 図面集(組立図・鉄蓋図)による。

備考2 無収縮モルタルは鉄蓋調整部に使用する。
[使用量:調整部高さ5cmを目安として算出]
φ 700-調整部体積12825cm3
φ 1200-調整部体積31792cm3
φ 1500-調整部体積44570cm3

備考3 アダプター(レジンコンクリート)の据付手間として蓋金物取付工に0.5を加算計上する。

備考4 トラッククレーン賃料の夜間割増しについては、積算システムの細別条件で、トラッククレーン賃料「標準(夜)」または、「標準以外」を選択し、さらに労務費の夜間補正を行うこと。また、積算システムのトラッククレーン賃料「標準(夜)」は作業時間21時から翌朝6時までを想定しており、作業時間が異なる場合は「標準以外」により算定すること。

※ 標準(夜): 1+割増率0.3×夜間作業時間6H/総作業時間8H=1.225(札幌市請負工事積算基準 機械工参照)

備考5 撤去は設置の60%とする。(厚労省準拠)

改訂後

D10902200100 鉄蓋据付工

1 適用範囲

水道用鉄蓋の設置に適用する。

- ・ 施工費
- ・ 材料費

2 施工手順

(1箇所当り)

名称	規格	コード	単位	φ 700	φ 1200(親子蓋)	φ 1500(親子蓋)
材料費	水道用円形鉄蓋材料費 φ 700	D10902200200 00001	組	1.00	—	—
	水道用円形鉄蓋材料費 φ 1200(親子蓋)	00002	組	—	1.00	—
	水道用円形鉄蓋材料費 φ 1500(親子蓋)	00003	組	—	—	1.00
無収縮 モルタル工	下水鉄蓋調整用	D10902200500 00001	m3	0.013	0.032	0.044
蓋金物取付工	水道用鉄蓋	D10902200600 00001	個	1.50	1.50	1.50
諸雑費 1箇所当り					1	
				(00001)	(00002)	(00003)

備考1 ~~平成12年 新型水道弁室用鉄蓋施工説明会資料 図面集(組立図・鉄蓋図)による。~~

備考1 無収縮モルタルは鉄蓋調整部に使用する。
[使用量:調整部高さ5cmを目安として算出]
φ 700-調整部体積12825cm3
φ 1200-調整部体積31792cm3
φ 1500-調整部体積44570cm3

備考2 アダプター(レジンコンクリート)の据付手間として蓋金物取付工に0.5を加算計上する。

備考3 トラッククレーン賃料の夜間割増しについては、積算システムの細別条件で、トラッククレーン賃料「標準(夜)」または、「標準以外」を選択し、さらに労務費の夜間補正を行うこと。また、積算システムのトラッククレーン賃料「標準(夜)」は作業時間21時から翌朝6時までを想定しており、作業時間が異なる場合は「標準以外」により算定すること。

※ 標準(夜): 1+割増率0.3×夜間作業時間6H/総作業時間8H=1.225(札幌市請負工事積算基準 機械工参照)

備考4 撤去は設置の60%とする。(厚労省準拠)

備考

備考修正

新旧比較表 (公表用)

現行

改訂後

備考

D10902200200 水道用円形鉄蓋材料費

1 適用範囲

- 水道用円形鉄蓋の設置に適用する。
- ・組合せ材料費

2 施工歩掛

(1組当り)

名称	規格	コード	単位	φ700	φ1200(親子蓋)	φ1500(親子蓋)	
材 料 費	水道用円形鉄蓋 孔無φ700 T-25	Z770240001	組	1.00	—	—	
	親子蓋 孔無φ1200×600×150	Z770240004	組	—	1.00	—	
	親子蓋 孔無φ1500×600×150	Z770240005	組	—	—	1.00	
	アダプター レジンコンクリート製	Z770240006	個	(φ700×φ800×150H) 1.00	—	—	
		Z770240007	個	—	(φ1200×250H) 1.00	—	
		Z770240008	個	—	—	(φ1500×250H) 1.00	
	がたつき防止材 調整駒 (メインホルダー・サブホルダー・キャップ)	Z770240009	個	3.00	6.00	6.00	
	組立マンホール用ボルト	Z952006001	本	(M16×150L) 3.00	—	—	
		Z952006003	本	—	(M16×250L) 6.00	—	
		Z952006004	本	—	—	(M16×300L) 6.00	
	アダプター専用接着剤	Z770240014	組	0.81	1.80	2.61	
	諸 雑 費		式		1		
	1組当り				00001)	00002)	00003)

備考1 アダプター専用接着剤はアダプターとヒューム管の接合に使用する。
[使用量:塗布量は、接着面が水平の場合約3mmを目安として算出]
φ800-810g(硬化剤が1:1のため主剤405g・硬化剤405g)
φ1200-1800g(硬化剤が1:1のため主剤900g・硬化剤900g)
φ1500-2610g(硬化剤が1:1のため主剤1305g・硬化剤1305g)

D10902200200 水道用円形鉄蓋材料費

1 適用範囲

- 水道用円形鉄蓋の設置に適用する。
- ・組合せ材料費

2 施工歩掛

(1組当り)

名称	規格	コード	単位	φ700	φ1200(親子蓋)	φ1500(親子蓋)
材 料 費	水道用円形鉄蓋 孔無φ700 T-25	Z770240001	組	1.00	—	—
	親子蓋 孔無φ1200×600×150	Z770240004	組	—	1.00	—
	親子蓋 孔無φ1500×600×150	Z770240005	組	—	—	1.00
	アダプター レジンコンクリート製	Z770240006	個	(φ700×φ800×150H) 1.00	—	—
		Z770240007	個	—	(φ1200×250H) 1.00	—
		Z770240008	個	—	—	(φ1500×250H) 1.00
	弁室用高上げリング φ864×50 レジンコンクリート製	Z770240016	個	1.00	—	—
	がたつき防止材 調整駒	Z952001010	組	3.00	6.00	6.00
	組立マンホール用ボルト	Z952006001	本	(M16×150L) 3.00	—	—
		Z952006003	本	—	(M16×250L) 6.00	—
		Z952006004	本	—	—	(M16×300L) 6.00
	アダプター専用接着剤	Z770240014	組	0.81	1.80	2.61
	諸 雑 費		式		1	
	1組当り				00001)	00002)

備考1 アダプター専用接着剤はアダプターとヒューム管の接合に使用する。
[使用量:塗布量は、接着面が水平の場合約3mmを目安として算出]
φ800-810g(硬化剤が1:1のため主剤405g・硬化剤405g)
φ1200-1800g(硬化剤が1:1のため主剤900g・硬化剤900g)
φ1500-2610g(硬化剤が1:1のため主剤1305g・硬化剤1305g)

・高上げリング追加
・がたつき防止剤
コード変更

新旧比較表 (公表用)

現行		改訂後		備考																																																																																																																																		
<p>D10902201300 人孔継足管取付工 (トラック又はラフテレンクレーン賃料:標準(昼)・標準(夜)・標準以外)</p> <p>1 適用範囲 弁室人孔部に適用する。 ・施工費 ・材料費</p> <p>2 施工歩掛 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>D=800</th> <th>D=1200</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木世話役</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.41</td> <td>0.49</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.82</td> <td>0.98</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>1.23</td> <td>1.47</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材料費</td> <td>遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ800</td> <td>Z118004045</td> <td>m</td> <td>10.00</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ1200</td> <td>Z118004049</td> <td>m</td> <td>—</td> <td>10.00</td> </tr> <tr> <td>バックホウ 運 転 費</td> <td>クレーン機能付 2.9t吊 山積0.45㎡ 1次</td> <td>K</td> <td>時</td> <td>2.67</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン 賃 料</td> <td>油圧伸縮シブ型 25t吊</td> <td>L001130006</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>0.49</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(労務費の1%+まるめ)</td> <td></td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">10m当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">1m当り</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 国交省下水道用設計標準歩掛表第1巻管路、管路施設(開削工法)C-4鉄筋コンクリート管、表-4-2に準拠 備考2 バックホウ規格は建設機械等損料表による。 備考3 諸雑費は、チェーンブロック、レバーブロック、コンクリートカッター運転、鉄筋コンクリート管損失分の費用及び損料等の経費を含む。 備考4 標準(夜): 1+割増率0.3×夜間作業時間6H/総作業時間8H=1.225</p>		名称	規格	コード	単位	D=800	D=1200	土木世話役			人	0.41	0.49	特殊作業員			人	0.82	0.98	普通作業員			人	1.23	1.47	材料費	遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ800	Z118004045	m	10.00	—	遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ1200	Z118004049	m	—	10.00	バックホウ 運 転 費	クレーン機能付 2.9t吊 山積0.45㎡ 1次	K	時	2.67	—	ラフテレンクレーン 賃 料	油圧伸縮シブ型 25t吊	L001130006	日	—	0.49	諸雑費(労務費の1%+まるめ)			式	1		10m当り				(00001)	(00002)	1m当り						<p>D10902201300 人孔継足管取付工 (トラック又はラフテレンクレーン賃料:標準(昼)・標準(夜)・標準以外)</p> <p>1 適用範囲 弁室人孔部に適用する。 ・施工費 ・材料費 は別途 D10902201301 を計上する。</p> <p>2 施工歩掛 (1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>コード</th> <th>単位</th> <th>D=800</th> <th>D=1200</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木世話役</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.41</td> <td>0.49</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>0.82</td> <td>0.98</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>1.23</td> <td>1.47</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">材料費</td> <td>遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ800</td> <td>Z118004045</td> <td>冊</td> <td>10.00</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ1200</td> <td>Z118004049</td> <td>冊</td> <td>—</td> <td>10.00</td> </tr> <tr> <td>バックホウ 運 転 費</td> <td>クレーン機能付 2.9t吊 山積0.45㎡ 1次</td> <td>K</td> <td>時</td> <td>2.67</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン 賃 料</td> <td>油圧伸縮シブ型 25t吊</td> <td>L001130006</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>0.49</td> </tr> <tr> <td>諸雑費(労務費の1%+まるめ)</td> <td></td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">10m当り</td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">1m当り</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 国交省下水道用設計標準歩掛表第1巻管路、管路施設(開削工法)C-4鉄筋コンクリート管、表-4-2に準拠 備考2 バックホウ規格は建設機械等損料表による。 備考3 諸雑費は、チェーンブロック、レバーブロック、コンクリートカッター運転、鉄筋コンクリート管損失分の費用及び損料等の経費を含む。 備考4 標準(夜): 1+割増率0.3×夜間作業時間6H/総作業時間8H=1.225</p>		名称	規格	コード	単位	D=800	D=1200	土木世話役			人	0.41	0.49	特殊作業員			人	0.82	0.98	普通作業員			人	1.23	1.47	材料費	遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ800	Z118004045	冊	10.00	—	遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ1200	Z118004049	冊	—	10.00	バックホウ 運 転 費	クレーン機能付 2.9t吊 山積0.45㎡ 1次	K	時	2.67	—	ラフテレンクレーン 賃 料	油圧伸縮シブ型 25t吊	L001130006	日	—	0.49	諸雑費(労務費の1%+まるめ)			式	1		10m当り				(00001)	(00002)	1m当り						<p>文言追加</p> <p>歩掛から材料費削除</p>
名称	規格	コード	単位	D=800	D=1200																																																																																																																																	
土木世話役			人	0.41	0.49																																																																																																																																	
特殊作業員			人	0.82	0.98																																																																																																																																	
普通作業員			人	1.23	1.47																																																																																																																																	
材料費	遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ800	Z118004045	m	10.00	—																																																																																																																																	
	遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ1200	Z118004049	m	—	10.00																																																																																																																																	
バックホウ 運 転 費	クレーン機能付 2.9t吊 山積0.45㎡ 1次	K	時	2.67	—																																																																																																																																	
ラフテレンクレーン 賃 料	油圧伸縮シブ型 25t吊	L001130006	日	—	0.49																																																																																																																																	
諸雑費(労務費の1%+まるめ)			式	1																																																																																																																																		
10m当り				(00001)	(00002)																																																																																																																																	
1m当り																																																																																																																																						
名称	規格	コード	単位	D=800	D=1200																																																																																																																																	
土木世話役			人	0.41	0.49																																																																																																																																	
特殊作業員			人	0.82	0.98																																																																																																																																	
普通作業員			人	1.23	1.47																																																																																																																																	
材料費	遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ800	Z118004045	冊	10.00	—																																																																																																																																	
	遠心力鉄筋コンクリート管 外圧1種B型 φ1200	Z118004049	冊	—	10.00																																																																																																																																	
バックホウ 運 転 費	クレーン機能付 2.9t吊 山積0.45㎡ 1次	K	時	2.67	—																																																																																																																																	
ラフテレンクレーン 賃 料	油圧伸縮シブ型 25t吊	L001130006	日	—	0.49																																																																																																																																	
諸雑費(労務費の1%+まるめ)			式	1																																																																																																																																		
10m当り				(00001)	(00002)																																																																																																																																	
1m当り																																																																																																																																						

現行	改訂後	備考																																																							
	<p>D10902201301 人孔継足管材料費</p> <p>1 適用範囲 人孔継足管取付に適用する。 ・材料費</p> <p>2 施工歩掛 (1本当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">コード</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">D=800</th> <th colspan="2">D=1200</th> </tr> <tr> <th>1m以上2m未満</th> <th>1m未満</th> <th>1m以上2m未満</th> <th>1m未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">材料費</td> <td rowspan="4">遠心力鉄筋コンクリート管(インサート付)A形1種</td> <td>Z780010110</td> <td>本</td> <td>1.00</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z780010111</td> <td>本</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.00</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z780010112</td> <td>本</td> <td>—</td> <td>1.00</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z780010113</td> <td>本</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸雑費(まるめ)</td> <td>ZS3000004</td> <td>式</td> <td colspan="3">1</td> </tr> <tr> <td colspan="4">1本当り</td> <td></td> <td>(00001)</td> <td>(00002)</td> <td>(00003)</td> <td>(00004)</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	コード	単 位	D=800		D=1200		1m以上2m未満	1m未満	1m以上2m未満	1m未満	材料費	遠心力鉄筋コンクリート管(インサート付)A形1種	Z780010110	本	1.00	—	—	—	Z780010111	本	—	—	1.00	—	Z780010112	本	—	1.00	—	—	Z780010113	本	—	—	—	1.00	諸雑費(まるめ)			ZS3000004	式	1			1本当り					(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	<p>新規歩掛</p>
名 称	規 格					コード	単 位	D=800		D=1200																																															
		1m以上2m未満	1m未満	1m以上2m未満	1m未満																																																				
材料費	遠心力鉄筋コンクリート管(インサート付)A形1種	Z780010110	本	1.00	—	—	—																																																		
		Z780010111	本	—	—	1.00	—																																																		
		Z780010112	本	—	1.00	—	—																																																		
		Z780010113	本	—	—	—	1.00																																																		
諸雑費(まるめ)			ZS3000004	式	1																																																				
1本当り					(00001)	(00002)	(00003)	(00004)																																																	